

# 議場でひとこと 音更高校生が質問

意見や要望に対し、議会からは副議長や常任委員長らが答弁しました。

## 高齢者に優しい除雪を

問Ⅱ除雪をした後に除雪車が雪の塊を置いていく。高齢者がその雪をよけるのは翌日になり、何かあっても救急車が入れない。高齢者に優しい除雪の方法を。

答Ⅱ高齢化社会の状況も含め、除雪のあり方について議論が必要。委員会でも、意見を聞きながら委員会で議論したい。

問Ⅱ若者に議会を知ってもらうため、土日に議会を開催しては。

答Ⅱナイター議会やサンデー議会を議論してきたが、課題もあり、現在はインターネット

ーネットでのライブ中継、録画を配信している。今後、も改善に向けて努力する。

問Ⅱ修学旅行先で特産品の販売、十勝川温泉のPRができないか。

答Ⅱ課題と考えられる点もあり、方法などについて町の意見を聞きながら委員会で議論したい。

問Ⅱ少子高齢化は進んでいるのか。将来、音更高校がなくなる可能性があるか。

答Ⅱ少子高齢化は徐々に進んでいる現状。音更で子育てをしたい人が増えることが、将来を担う人を増やすことにつながる。議会も、将来を担う人たちと一緒に、まちづくりや、音更高校がなくならないようにがんばりたい。

決できるものは少なく、これからの課題がたくさんあります。私たち音更高校生が、できることから少しずつやっていきたいと思いました。今後の音更町がより良くなっていくことを願っています。

## 通学路に街灯の増設を

問Ⅱ通学路が暗いため、歩道の街灯を増やす、太陽光発電の誘導灯を設置するなどの対策を。また、学校前にコンビニを。

答Ⅱ通学路は北海道が管理する道道となっている。通学路の安心安全を確保するためにどのような状態がいいのか、北海道に対する要望も含め委員会で議論していきたい。

問Ⅱ入学時に必要な費用に対する助成や奨学金等は考えられないか。

答Ⅱ音更町では、平成27年度から奨学補助を行っているが、入学準備に必要な費

用への助成は行っていない。現状では難しい面もあるが、他市町村の状況を勉強しながら、協議できる内容であれば、委員会で検討していきたい。



## 編集後記

昨年、TPPの問題、安保法制、テロ事件、さらには地球規模の大規模自然災害など、世界を揺るがす出来事が多発。TPPでは将来の農業に不安がある中で、昨年の十勝農業は空前の大豊作。農畜産物のJA取扱高が初の300億円を突破。基幹産業を農業とする十勝、音更には嬉しいニュースです。

昨年の12月定例会では、例年行っている「議場でひとこと」を開催。議場で町民の皆さんと意見交換し、議場の臨場感を体験していただく取り組みです。選挙年齢が18歳以上に変わることから、今回、音更高校の1年と2年の生徒4名が参加されました。そのうちの二人から、「若者に働く場を」「就学援助制度の創設」など貴重な意見が出されました。

今年も編集委員一同、町民の皆さんが読みやすい紙面づくりに努めます。

編集委員 平山 隆

## 議場でひとことに参加して

西久保果子  
(音更高校2年)

私は、音更高校生の代表として「議場でひとこと」に参加させていただきました。議場には初めて入りましたが、整然と

決できるものは少なく、これからの課題がたくさんあります。私たち音更高校生が、できることから少しずつやっていきたいと思いました。今後の音更町がより良くなっていくことを願っています。